

## 水泳部 飯田和菜



### 初のアーティスティックスイミング選手

今年度、水泳部に初のアーティスティックスイミング（AS）の選手が誕生した。

高校までチームで活躍していた飯田和菜（文1・浦和学院高）は専大に入学し入部を機にソロに転向。9月19日の日本学生選手権水泳競技大会AS競技（マーメイドカップ）は15位だったものの、初出場ながら華麗な演技を披露した。大会を終えての感想や今後の目標を聞いた。

——専大での活動は。

——専大のプールは水深が十分にある。今年是利用する機会が無かったが、今後は練習に

活用し、演技の幅を広げたい。専大水泳部の一員として競技の面白さを多くの方に伝えていきたい。

### 表現力磨きたい

日本選手権ではチームでメダルを獲得し、喜びと達成感を味わうことができた。ソロは自分一人で考えて表現せねばならず、それを点数に結びつけることは簡単ではないが、チームにはない楽しさを感じている。

——大会を終えての感想と今後の目標は。

沈み込みや足技に課題も残ったが、コロナ禍の少ない練習時間のなか、本番をしっかりと泳ぎ切ることができた。表現力を磨き、今年より良い点数を目指す。

まずはマーメイドカップで10位以内に入ることが目標。見てくれた方々を引き込む演技ができるように精進する。

——ソロの魅力は。自分の表現したいことに挑戦できるところ。昨年の